

令和8年度「市町村の特色ある教育を支援する教員配置事業」実施市町村一覧

分野分類	テーマ	市町村	公募分野	概要	求める条件(免許等)	公募する教員数		
						小	中	
学びの改革・学びの充実	1	木曾町	◆各小学校が進めている個々に合わせた学びを、今後も継続して取り組める体制を構築したい！			・子ども達の主体的な学びを引き出す単元内自由進度学習に取り組んだ経験がある者。また経験はないが、個の学びに積極的に取り組んでみたいと考えている者。	1 5 2	
			持続可能な単元内自由進度学習の推進	単元内自由進度学習が持続可能な取組になるように、単元で目指す願いを決め出し、過去のデータを活用しながらも、クラス一人ひとりをイメージした「わくわく感」のある教材づくりにチームで取り組む学校づくりを推進する。				
	2	筑北村	◆学校の枠を超えた学びを推進し、地域と共にある学校、学校を核とした地域づくりに取り組みたい！			・「地域を学ぶ」「地域で学ぶ」「地域と学ぶ」保小中の一貫性のある「ふるさと学習」を中心に、地域とともにある学校を目指し、地域とともに歩もうとする意欲のある者。	若干名	若干名
			「ふるさと学習」を中心に、地域とともにある学校、学校を核とした地域づくりの推進	保小中それぞれが、地域とともに「ふるさと学習」に取り組む、中3生は9年間の学習のまとめとして、村づくりの施策を中学生議会で提案する。一貫性のある12年間のカリキュラムをさらに充実させ、これからの村を創る子を育てる。				
	3	筑北村	◆保育で培った資質・能力を基盤として、友達との対話を大切に、子ども主体の授業を進めたい！			・一人ひとりの子どもの特性から学びの可能性を見出し、質の高い「学び合い」の推進に取り組もうとする意欲のある者。・教職員の先頭にたって、連携を深める意欲のある者。	若干名	若干名
			「学び合い」(探究と協同の学び)の推進と、保・小・中一貫性のある教育の推進	保育園の「信州やまほいく」での興味関心を大切に、集団遊びを創造していく過程を大事にした保育と、その学びの上に小中の友達との対話を大切に子ども主体の授業を通して、質の高い「学び合い」の実現を図る。				
	4	大町市	◆子どもたちが生きることと学ぶことを統合する学校づくりを実現したい！			・自主的・自律的に日常的な研修を進め、協働の学びを軸として授業力を向上させることができる者 ・地域と関わりながら探究する生徒の学習をコーディネートできる者。		若干名
			生きることと学ぶことを統合するカリキュラム・マネジメント	協働の学びを軸とした授業改善による深い学びの実現と、子どものキャリア発達の基礎となる力＝「自己有用感」「考える力」「協働する力」を育成するカリキュラム・マネジメントの確立を目指す。				
	5	大町市	◆子ども主体の学習で、未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力を育てたい！			・子どもの願いや思いを汲み、子どもたちの協働を大切にしながら見守りながら必要な支援を行う姿勢の者。・子どもたちの発想を生かした児童会活動や行事の推進に関心がある者。	若干名	
			子どもが計画し実践する総合的な学習の時間、生活科、特別活動の創造	現小学校で進めてきた子ども主体の学習「プロジェクト活動」を、令和8年度に再編する小学校2校にも取り入れ、子どもたちが学びを人生や社会に生かそうとする力を育み、未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力を育てる。				
6	木島平村	◆探究と協同での学びを、子どもとともに創造し自己成長を願う先生を求めます！			・学ぶことの楽しさや探究の面白さを、子どもと共学できる者。・次世代を担う子供たちに必要な「質の高い学び」の実践を通して、自身の教科指導の専門性を高めたい者。	1	1	
		探究と共同による学びを追求する教育実践	小：学びの共同体実践校として、探究と共同の学びを創造する授業づくりを推進。 中：教科の本質に迫る「質の高い学び」の授業づくりを東京大学大学院と共に推進。					
7	野沢温泉	◆英語を通して、コミュニケーション能力の向上と豊かな国際感覚を備えた人材を育成したい！			・英語教育の充実に意欲を持ち、英語によるコミュニケーションを楽しむ児童の育成に情熱を注げる者 ・幼保小中一貫教育を通して、国際感覚豊かな人材育成の中核を担える者。	1		
		小学校英語教育	地域の急速なグローバル化に対応し「野沢温泉村幼保小中一貫教育・高校連携教育」野沢温泉学園を開園。幼児期から一貫して「未来の村を担う人材育成教育」に取り組んでいる。特に英語教育は、課題解決型英語学習カリキュラムを作成して実践中。					
8	中野市	◆コミュニケーションを楽しむ資質・能力を育む英語教育を進めたい！			・個別最適及び協働的な学びへつながる授業づくりを進め、市内の他校にも発信する者。・ALTと連携し体験・実践的な学習でコミュニケーションを楽しむ資質・能力を育てる者。	1		
		英語教育	急速な社会変化とグローバル化に対応した英語教育を推進したい。『学び合い』を中心とした体験的、実践的な学習によりコミュニケーションを楽しむ資質・能力を育てたい。また、ICT機器を積極的に活用しながら英語を学ぶ楽しさや意義を実感できる授業づくりを進めてほしい。					
9	長野市	◆長野市の子ども「自学自習の資質能力」を伸ばしたい！			・全ての子どもたちの「自学自習の資質能力」の伸張を支援するため、これまでの各校の取組を尊重しながら、子どもが意欲的に学ぶために教育課題の解決を図るための推進役となる者。		1	
		子どもたちの「自学自習の資質能力」の伸張を支援するプランの推進	「第三次長野市教育振興基本計画」の学校教育分野を中心とした実施計画である「しなのきプランⅡ」に基づいた取組の推進。子どもたちが「自学自習の資質能力」を身につけ、自ら学びを進め、未来社会を切り拓いていくことができる力を育成。					
10	小川村	◆1年生から英語に親しみ、多文化理解も進む6年生までの英語教育を充実させたい！			・5・6年生の英語学習だけでなく、低学年からの外国語活動も含めて、小学校1年生から6年生までの英語教育を創っていくことに熱意がある者。	1		
		英語教育の充実	当村では、ALTを小中それぞれに1名ずつ配置している。1年生から英語に親しみ、慣れ、コミュニケーション力、多文化理解等の取り組みを推進している。その学習や外国語活動の日々の取り組みを発展させたい。					

分野分類	テーマ	市町村	公募分野	概要	求める条件(免許等)	公募する教員数	
						小	中
学びの改革・学びの充実	11	佐久市	◆「さくらーニングコミュニティ」(さくコミ)で、「自走する教員」と「自走する学び手」を育てたい！ 「自走する教員」の育成。さくらーニングコミュニティを共に創る	「探究的な学び」を核とした「自走する学び手」を育成することを目指し、そのために教員が「自走する教員」となることが重要。R7から「さくらーニングコミュニティ」で「探究的な学び」における最先端の研修と一緒に作る。	・「さくコミ」を一緒に創ることを目指してエージェンシーを発揮できる者。 ・「さくコミ」の場での学びを自校での実践に生かし、校内及び市内小中学校の教員へ意欲的に発信する者。	1	1
	12	佐久市	◆実際のコミュニケーションを重視した英語教育を推進したい！ 英語教育	英語教育推進委員会を令和6年度に立ち上げ、英語教育の充実を図っている。実際のコミュニケーションを行う言語活動を一層重視し、授業で発音・語彙・文法等の間違いを恐れず、積極的に英語を使おうとする態度を育成する。	・実際のコミュニケーションを行う言語活動を一層重視し、授業で発音・語彙・文法の間違いを恐れず、積極的に英語を使おうとする態度の育成をする者。 ・市内小中学校の教員に対して、意欲的に授業公開する者。	1	1
	13	御代田町	◆子ども達が、「好き」「楽しい」「なぜ」を追求できる探究的な学びを実現したい！ 学校裁量の時間及び総合的な学習の時間(探究的な学びへの挑戦)	・これまでも御代田町の自然や地形、歴史や文化財、産業や交通、浅間山や火山防災等地域を学ぶテキスト「みよた学」を活用。TOCO-TONの指定を受け、「人・こと・もの」に触れる探究的な学びの更なる実現に向け、日課の見直しや授業時間の弾力的運用を行う。	・子ども達が「好き」「楽しい」「なぜ」を追求できるような学びを目指すことができる者。	2	1
	14	東御市	◆互いを尊重し、共に学び合う子どもの育成に向けて「対話による学び」の充実を図りたい！ 「対話による学び」の推進	4年目を迎える「朝鑑賞(対話鑑賞)」をはじめ、すべての教育活動を通して、互いを尊重し、違いから学び合う「対話の姿勢づくり」と「対話できる集団づくり」を市内全小中学校で進める。	・「対話的な学び」の充実に興味関心があり、他者を尊重し違いから学び合う意欲のある者。 ・自らの実践を積極的に公開する等、市内への波及や活動の推進に意欲がある者	若干名	
	15	諏訪市	◆小中一貫教育の質を高めるための学校改革の柱「ゆめスクールチャレンジ」を進めたい！ ゆめスクールチャレンジ	9年間を連続した教育課程と捉えた小中一貫教育の質を高めるため、4中学校区ごとに共通の探究テーマ「探究的な学びの充実」「主体性を育む学校づくり」「スクールワイドPBS」「学び合い、働き方DX」とし、特色ある教育を展開している。	・小中特のうち、いずれか二つの免許を保有することが望ましい。 ・児童生徒を真ん中にした学校改革、インクルーシブ教育を学び、協働して取り組む意欲のある者。	若干名	
	16	根羽村	◆新たな学びの創造で、確かな学力の向上を図りたい！ 義務教育9年間を通じた学力向上	小2から算数・音楽・体育の教科担任制を導入。生活科や総合的な学習の時間では、地域に根差した教育が行われている。TOCO-TONの指定を受け、放課後子ども教室・村営塾との連携で更なる体験活動・交流活動を行う。新たな学びの創造で、確かな学力の向上を図る。	・各教科において、高度な専門性を持ち、意欲的に子どもに関われる者。 ・小中両方の免許を所持している者。 ・へき地2級において生活、通動できる者。	校若干名	義務教育学
小中一貫教育・小中連携推進	17	池田町	◆小中の協働的な学びの推進役を担うことができる教員を募集したい！ 小学校と中学校が連携して取り組む協働的な学びの推進	「子どもがまんなか」を基本理念として、小学校と中学校を切れ目なく繋ぐ「保小中15年プラン」の連携をしている。学校間の連携と教職員の協働的な授業改善を通し、子どもたちの主体性が発揮できる学校づくりを目指す。	・協働的な学びへの理解や関心が高く実践力を備えた教員 ・協働的な学びを軸とした授業改善の推進リーダーとして意欲のある者。	若干名	
	18	大町市	◆9年間の系統的な学習内容を開発し、子どもが問いをもって学ぶカリキュラムの構築を推進したい！ 義務教育学校の小中一貫教育の推進	前・後期課程の職員がカリキュラムに合わせて校舎間を行き来し、前期課程での教科担任制や異学年による総合的な学習の時間等を展開したい。ふるさとを学ぶ学習では9年間の系統的な学習内容を開発し、子どもが問いをもって学ぶカリキュラムの構築を推進。	・小中両方の免許を有する者で、ICT機器の利活用、プレゼンテーション指導等のできる者。 ・生活、総合を中心にした9年間のカリキュラムの作成、地域協働に取り組める者。	校若干名	義務教育学
	19	須坂市	◆小中一貫教育カリキュラムを編成し、個別最適・協働的な学びの一体的充実を進めたい！ 小中連携を強化し、新しい学校づくりを目指す、一貫したカリキュラムの編成	「新しい学校(須坂モデル)」に示された8項目を実現するための、須坂市としての小中一貫教育カリキュラムを編成したい。これまでの一斉授業を見直し、個別最適・協働的な学びの一体的充実や不登校や集団不応等への支援の充実を進める。	・より強固な小中連携を目指し、その指針となる小中一貫カリキュラムの編成を中心になって推進する者。 ・義務教育学校や小中一貫校での勤務経験があると望ましい。		1
	20	栄村	◆これまでの学校での当たり前を打破し、新たな学校づくりに興味・関心がある、意欲のある教員を求めます！ 小中統合による新しい学校づくり	令和8年度に村内の小中学校を統合した義務教育学校を開校する。異年齢の学び、自由進度学習、個別最適化や協働的な学び等、子ども主体の教育をICTもフルに活用しながら実践する。TOCO-TONの指定を受け、学校の当たり前を見直す教育を推進。	・義務教育学校に興味があり、今までにない教育にチャレンジしたい、国内でも先進的な取り組みに興味がある者。 ・できれば小中両免の所有者で、技術や理科の免許がある者。	1	

分野分類	テーマ	市町村	公募分野	概要	求める条件(免許等)	公募する教員数		
						小	中	
小中一貫教育・小中連携推進	21	信濃町	◆義務教育期の子どもたちの成長を9年間で捉え、発達段階に応じた指導を実践したい！			・小中両方の免許所有者。・算数数学、理科、英語教育の推進やICT機器の利活用に情熱と意欲のある者 ・地域に根ざした教育への実践意欲のある者。	若干名	
			義務教育学校による小中一貫教育の推進	9年間を通じて学びに向かう力の育成に向けた「読書活動」等を実施。初等部(1～4年生)では担任と学習支援員のTT指導により基本的な学習習慣や人間関係力を培う。高等部(5～9年生)では教科担任制による専門的な学びにより進路を切り開く力を培う。				
	22	小諸市	◆小諸市小中一貫教育ビジョンの視点をもとに、新たな学校づくりに取り組みたい！			・義務教育学校の開校に向けて、意欲と情熱を持って取り組める者。 ・本市の教育ビジョンの実現に向け、児童生徒の対話や協働的な学びを核として授業づくりを探求する意欲がある者。	若干名	
			義務教育学校における小中一貫教育の推進	施設一体型義務教育学校の、令和10年度開校に向けて「小諸市小中一貫教育ビジョン」をもとに、教職員の中心となり小諸市全体で取り組んでいる「対話と協働の学び」を核として授業づくりを進めてほしい。				
	23	岡谷市	◆新たな学び舎「川岸学園」の実現に向けて、魅力と活力ある学校づくりに取り組みたい！			・幼児教育を実践する認定こども園を併設する義務教育学校の設立準備のため、幼児教育に興味があり、幼保小中の接続期連携推進に主体的に取り組む意欲のある者。	義務教育学校 校若干名	
			幼保小中を一体につなぐ義務教育学校「川岸学園」の創設	「小1プロブレム」「中1ギャップ」の解消・緩和に向け、幼保小中を円滑に接続できる環境づくりとして、施設一体型の義務教育学校へ移行するとともに、周辺の保育園を統合して校地内に併設した学園を令和9年4月にスタートさせる。(TOCO-TON指定校)				
	24	茅野市	◆新たな施設に生まれ変わった永明小・中学校…小・中の垣根を超えた教育課程のあり方を検討したい！			・小中両方の免許所有者が望ましい ・中学校は数学・技術・英語どれかの免許所有者。 ・カリキュラム研究を通じた学校づくりに尽力できる経験豊富な者。	1	1
			施設共有のもとでの小中連携教育の推進	1.目指す児童生徒像・ランドデザインの明確化…小中間の教育課程のなだらかなつながりを構築する。 2.「地域の学校」としての位置付けの強化…両校のコミュニティースクールの見直し等 3.小中の垣根を超えた教育課程のあり方検討				
25	中川村	◆三つのコンセプトを基に、中川村ならではの新たな教育づくりを進めたい！			・三つのコンセプトを基にした中川村ならではの新たな教育づくりを、子どもたちから学びながら、仲間(三校の教員・保護者・地域住民・教育委員会)と共に意欲をもってチャレンジする者。	若干名		
		中川村ならではの新たな教育づくり	小中三校を統合し、義務教育学校を開校する予定。①探究的に学ぶ②ごちゃまぜに学ぶ③中川村全体を学びの場としてグローバルに学ぶことをコンセプトに、教科学習、総合的な学習の時間、地域連携、協働のあり方の実践的研究を推進。					
26	高森町	◆子どもの成長を12年間のスパンで捉え、発達の時期に応じた支援で子どもの主体性を育てたい！			・小中双方の免許所有者や、幼保免許所有者が望ましい(必須でない) ・子どもの育ちに向き合いその成長と捉え、教員として成長しようとする意欲のある者。	3		
		保小中の接続	12年間のスパンで子どもの成長を捉え、それぞれの時期の発達課題に沿って適時性と連続性を踏まえた継続的な支援を行う。TOCO-TONの指定を受け、仕組み・環境・意識の3つを変えることを重点に、子どもの主体性を育み、自分らしく生きる人間を育てていく。					
27	飯田市	◆中学校区単位の小中一貫校(学園構想)により、義務教育9年間を通じた一貫教育を推進したい！			・山間地・中山間地で小中一貫教育を推進する意欲のある者。・小中一貫教育に関心を持ち、探究的な学びのカリキュラムづくり、体験をもとにした探究的な学びの実践に意欲のある者。	若干名		
		学園構想による小中一貫教育の推進	令和7年度から、施設分離型の小中一貫校としての「学園」にし、義務教育9年間を通じた一貫教育を行っている。特設教科「みらい創造科」を設け、地域のひと・もの・ことを生かした体験をもとにした探究的な学習を充実させる。					
28	売木村	◆子ども主体の「見通しプラン学習」と「選んでチャレンジ学習」で、学校改革を推進！			・小人数学級における複式指導への意欲がある者。・様々な学びの実践で、子どもたちの主体的な学びを通して学校改革に取り組む意欲のある者。	1	1	
		小中併設校による、複式指導・異年齢共同学習の充実	学校改革の柱である二つの学び「異年齢共同学習」では、小1から中3が混在するグループで取り組む探求型の「見通しプラン学習」を、「自己調整学習」では、自ら学び方を選び、計画的に進める「選んでチャレンジ学習」を推進する。(TOCO-TON指定校)					
イ 特 別 支 援 教 育 シ ブ	29	木曾町	◆中学校での特別支援学級と通常学級の連携を進めたい！			・生徒とともに活動し、特別支援教育の研鑽を積む意欲のある者。	1	
			特別支援学級と通常学級の連携を図った特別支援教育の推進	特別支援学級に在籍している生徒が三中学校の統合で一緒になる中、お互いを尊重しながら学習できる環境づくりを進めたい。また、通常学級とのつながりをもてるように日々の支援の充実を図る。				
30	池田町	◆すべての子どもの学びの環境を整え、学校、保護者、地域が一丸となってインクルーシブ教育を進めたい！			・特別支援教育への意欲や専門性が高く、実践力がある者。・インクルーシブ教育への理解や関心が高い者。・保護者と信頼関係を築きながら適切な支援ができる者。	若干名		
		特別支援教育の充実とインクルーシブ教育の推進	特別支援学級に在籍している子どもが、自立的に生活できることを願い、日々の支援を充実させていく。通常学級でも合理的配慮を充実させて、多様性を認めながら共に学ぶことができる温かい学級づくりを目指す。					

分野分類	テーマ	市町村	公募分野	概要	求める条件(免許等)	公募する教員数	
						小	中
特別支援教育・インクルーシブ	31	大町市	◆生徒の多様性を包み込む特別支援教育・インクルーシブ教育を推進したい！			・自主的・自律的に研修を進めて協働の学びを軸として授業力を向上させることができる者。 ・多様性を包み込む教育を推進するリーダーとなれる者。	若干名
			生徒の多様性を包み込む特別支援教育・インクルーシブ教育の推進	生徒一人ひとりの特性やニーズに応じた柔軟な支援を実現させることで、協働の学びと個別最適な学びの一体的な充実を図り、すべての生徒にとって豊かな学びの機会を提供し、生徒の自己有用感・考える力・協働する力を育成する。			
	32	千曲市	◆児童生徒の視点に立った、学校づくり、授業改善に努め、適切な支援を展開したい！			・受容的、共感的な態度で児童生徒や保護者に接し、個の状況に応じた授業づくり等の指導・支援に意欲をもって取り組む者。 ・他と協力・連携して仕事できる者。	2
			児童生徒の多様な困り感やニーズに寄り添った支援の充実	全ての児童生徒にとって、居場所・生きがい・存在感のある学校づくり、授業づくりを推進し、学校間で実践を共有し、更なる実践を推進。 ・校内の教育支援センター利用生徒の効果的な通室方法、関係各所との連携を推進。			
	33	須坂市	◆ユニバーサルデザインや合理的配慮の提供を前提とする学級経営・授業づくりを推進したい！			・特別支援教育における高い専門性を発揮した実践力に富む者。・通常学級におけるインクルーシブな教育の具体的実践を、職員の連携を進め中核となって推進できる者。	1
			一人ひとりの可能性を伸ばすインクルーシブ教育の充実(特別支援教育)	多様性を認め合える学級集団の形成に向け、一人ひとりの学び方の特性を理解し、よさを認め伸ばしていく具体的支援を学校体制として推進する。授業のユニバーサルデザイン化・園小接続・MIM・アセスメントに取り組む。			
34	中野市	◆子どもの視点に立って、子どもと子どもをつなぐ特別支援教育			特別支援教育に見識があり、校内で特別支援の中心になって授業や研修を推進していける者。・子どもの視点に立ち、多様性を包み込む授業実践や学級づくりに努める者。	1	
		特別支援教育・インクルーシブ教育の推進	どの子どもも安心して学習できるように、子どもの視点に立ち、指導の充実を図り、授業改善に努めてほしい。また、特別支援学級と通常学級、子どもと子どもをつなぐ授業づくりや学級づくり、校内教育支援委員会の充実等に寄与してほしい。				
35	御代田町	◆個人や集団での人間関係に視点を当てた学びを実践しインクルーシブ教育を進めたい！			・「誰もが過ごしやすい、誰もが参加できる学校」(インクルーシブ教育)を目指すことができる者。 ・特別支援教育に興味のある者、学ぶ意欲のある者。	2	1
		インクルーシブ教育の推進と特別支援教育の充実	・SWPBS(スクールワイドPBS)の実践。通常学級と特別支援学級の交流を充実させ、個人や集団での人間関係に視点を当てた学びの実践。社会モデル授業の実施。MIMの実践。				
36	上田市	◆人間として多様な在り方があるがままに認め合い支える共生社会を目指し、特別支援教育の充実を推進したい！			・個の特性や課題に応じた支援・指導、ユニバーサルデザイン化授業を実践し、上田市の特別支援教育の推進リーダーとなれる者。・MIMの実践や教員に対する支援を行える者。	1	
		特別支援教育・インクルーシブ教育の推進	上田市教育支援プランでは、障がいの有無を含め、人間として多様な在り方があるがままに認め合い支える共生社会を目指し、特別支援教育の充実を目指している。具体的には、授業におけるMIMの活用や授業のユニバーサルデザイン化を推進し、個の学びの充実を図る。				
小規模校の特徴を生かした取組	37	安曇野市	◆小規模校ゆえの魅力と特色のある学校の創造を目指します！			・探究的で協働的な学びの充実に関心・意欲のある者。・地域資源を活かした教育活動、教科横断的なカリキュラム編成に思い切り取り組みたい者。・一人ひとりの特性に応じた教育実践経験のある者。	1
			小規模校の良さを活かした特色ある教育課程の推進	体験を大切にしたいこども園との接続連携を図り、地域資源を活かした教育活動の充実、一人ひとりのよさを引き出すきめ細やかな教育の充実等、特色ある学校の創造をめざしている。ICT活用による交流学习も推進する。			
	38	白馬村	◆小規模校のよさを生かした学び、学校創りを進めたい！			・子どもの主体性を育む視点から授業改善に力を注ぐ者。・子どもの姿に学び、自らを高める意欲のある者。・地域の特徴を生かした取組を実践することに情熱のある者。	若干名
			小規模の良さを活かした学校創りの推進	小規模校のよさを活かした、異年齢の学び、個別最適な学び等の授業研究、学びの環境を整え主体的に学ぶ力を育む。多様な他者との対話・協働による「世界を知り、郷土を学ぶ」探究的な学習を推進し、子どもが創る学校の実現を目指す。			
39	松本市	◆自然豊かな山間小中併設校で、少人数を活かした学びを充実させたい！			・小中に対応できる免許を有し、小中一貫した指導に興味のある者。 ・多様な学び(異年齢、他校交流学习、ICT機器の活用等)に興味があり、地域等の教材研究に関心ある者	3	
		自然豊かな山間小中併設小規模校の特色を生かした教育	安曇・大野川・奈川の山間地小中併設三校では、児童生徒数の減少に伴い、9年間の成長発達を縦軸に捉えた小中一貫教育の多様な学びを積極的に推進している。TOCO-TONの指定を受け、豊かな自然の中”ひと・もの・こと”に出会い更に探究する学びを推進。				
40	平谷村	◆小規模×対話×アジャイルで、子どもと共に変化するウェルビーイング実践校を推進したい！			・小規模校の強みを生かした教育研究に熱意・意欲がある者。 ・個の特性に応じた支援が行える経験豊富な者。 ・多様な学びの在り方に理解があり、実践意欲のある者。	1	
		小規模校の豊かな学びづくり	「やってみたくが叶う平谷小」のもと、子どもが主体的に学校づくりにかかわる学びのため、異年齢集団での活動、個別最適な学びを進める。TOCO-TONの指定を受け、子ども・学校・地域が共に変化し続ける、アジャイルな学びの場とウェルビーイングの実現を更に目指す。				

分野分類	テーマ	市町村	公募分野	概要	求める条件(免許等)	公募する教員数		
						小	中	
ICT活用推進	41	中野市	◆小学校のICTを活用した授業づくり推進リーダーとして活躍してみませんか！			積極的にICT端末を活用した授業づくりに取り組める者。また、感じ・考え・判断し・表現できる力を高めるため、資料の活用及び個の考えをまとめ、発信・共有、深めていくような授業実践を行う者。	1	
			ICT端末を活用し、思考・判断・表現力を高める授業づくり	「学び合い」の授業づくりで、ICT端末をどのような場面でどのように活用できるか実践を通して探してほしい。また『考えの比較・共有』『どうして？なぜそう考えた？』等、深い学びにつながる観点を大切に授業づくりを進め、学校内外に発信してほしい。				
			◆ICT活用で個々の学びを充実させたい！					
ICT活用推進	42	小川村	◆ICT活用で個々の学びを充実させたい！			積極的にICT端末を活用した授業づくりに秀でていて、ICTを使用した授業づくりの良さや楽しさを児童と共に創っていきける者。	1	
			ICTを活用した授業改善	ICT端末や機器・デジタル教科書・各種ソフト等を積極的に授業に取り入れるため、教職員へICTを活用した授業づくりの提案や支援を行い、個々の学びを充実させ、学校内外に発信する。教職員のICT活用力向上のための研修の企画、他校とのオンライン交流の活性化を図る。				
			◆ICTを活用した教育の推進で、分かりやすい授業の実現を進める！					
ICT活用推進	43	上田市	◆ICTを活用した教育の推進			・教職員の理解を図るICT活用研修会の企画・開催、新たなICT活用の企画・推進に参画できる者。 ・ICTを活用した学びの授業実践を示せる者。	1	
			ICTを活用した教育の推進	これまで推進してきた「ICTを活用した効果的な授業の推進」を令和8年度から始まる第4期上田市教育支援プランのもとで更に推進するため、ICT活用に関する研修の企画運営、モデル授業の実践等、分かりやすい授業の実現を進める。				
			◆「2028信州やまなみ国スポ」開催に向け、ハンドボール指導を充実させたい！					
スポーツ	44	千曲市	◆「2028信州やまなみ国スポ」開催に向け、ハンドボール指導を充実させたい！			・ハンドボールの競技経験、小中学校でのハンドボールの指導経験があり、指導に高い意欲をもつ者。 ・地域の競技力向上のため、他と連携し中核となる者。	2	
			小中学校におけるハンドボール指導の充実	千曲市は、信州やまなみ国スポでハンドボールの競技会場となる。小中学校でのハンドボール指導をより充実させ、選手や役員、応援の方々を気持ちよく迎え、大会を盛り上げるとともに、スポーツを通して地域の活性化を図りたい。				
			◆将来のスキー産業を担う人材を育成したい！					
スポーツ	45	野沢温泉	◆将来のスキー産業を担う人材を育成したい！			小中学生に対するスキー教育に関心があり、当村の子どもと共にスキーの素晴らしさや楽しさを味わいたいという思いが強い、情熱のある者。・スキーを通して地域の方々と交流できる者。	1~2	
			スキー教育	スキーの聖地、スキー産業の先進地としてこれまで16名ものオリンピックを輩出。小中の教育課程に「スキー科」を位置付け生涯にわたりスキーに親しむ子どもの育成と共に、全国中学校スキー大会の成功に向け、学校と地域が一体になって取り組む。				

※「公募分野」は、市町村が地域の特色ある教育をもとに独自で設定したものです。